

「夏バテ不知」(弊社従来品種)と比較して
収量性と形状を改良した新品種登場!!

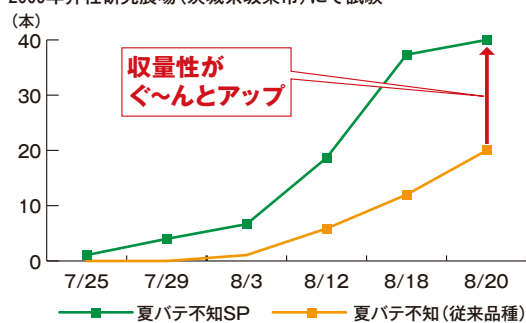
なつ しらず
夏バテ不知SP 新品種



「夏バテ不知SP」

「夏バテ不知」
(従来品種)

【収穫果数の比較】(1株あたりの平均値)
2009年弊社研究農場(茨城県坂東市)にて試験



形状が安定していて市場性が高い
「夏バテ不知SP」

品種特性

- ①早生で初期から成り続け、収量性が高い
- ②果実の形状が良く、果色が濃い
- ③草勢がおとなしく、過繁茂にならず整枝が容易である

栽培上の注意点

初期からの着果が良いため、成り疲れに注意し、定期的に追肥を行う。

試作産地からの評価

【鹿児島県北薩地方の地域概況】

北薩地方は、鹿児島県の北西部に位置し、八代海沿岸から主要河川沿いに開けた平地では、稲作が盛んです。また、野菜では豆類や馬鈴薯などの栽培が特に盛んで、ニガウリも真夏の重要な作物の一つとなっています。



収量性に優れる
「夏バテ不知SP」

生産者の声

- ・果実はL中心 (26~31cm) で収穫でき、ボリュームがあつてずっしりと重い。
- ・果実表面のイボが尖っていないので、出荷調整がしやすい。
- ・果実色は鮮やかで市場性が高い。